

海外安全対策情報（令和 7 年（2025 年）1 から 3 月期）

1 治安情勢・一般犯罪の傾向

（1）ビクトリア州

イスラエル・パレスチナ間の紛争に関係したパレスチナ支持派、および反戦・反兵器活動家による抗議活動について、1 月中旬、オーストラリア・パレスチナ・アドボカシー・ネットワークの代表者は、イスラエル・パレスチナ間の 6 週間の停戦合意にかかわらず、引き続きメルボルン CBD における抗議活動を続けると発表している。

その他、各地で環境団体などによる抗議活動が頻繁に行われており、以下は主なその概要。

・1 月 7 日、メルボルンにて 4 月に開催が予定されていた国際アイスホッケー大会（参加国：オーストラリア、イスラエル、ベルギー、セルビア、オランダ、UAE）が、反イスラエル抗議活動のエスカレートによる安全上の理由で中止されることを発表した。

・1 月 20 日、全豪オープンテニスの会場において、マスクをした女性がパレスチナ解放のパンフレットをばら撒き、試合が一時中断された。また男子決勝を標的とする抗議活動計画につき、州警察による警備、および会場周辺の取り締まり権限を強化すると州首相が声明を発した。

・1 月 27 日、メルボルン市内において、オーストラリア・デーを侵略の日とし、変更を訴えるグループの集会に約 25,000 人が参加。一方、オーストラリア・デーに賛同するグループに約 70 人が参加した。双方に逮捕者は出ていない。

・2 月 9 日、州議会議事堂前で、パレスチナ支持派に対抗する措置としてユダヤ人によるイスラエルを支持する抗議活動が行われた（2023 年 10 月 7 日より、毎週州議会議事堂前にて、パレスチナ支持派による抗議活動が行われている）。

・3 月 3 日、トレジャリープレスにおいて、来年予定されている 3,000 名の公務員削減案に反対する教員、看護師、消防士等の組合が抗議集会を行った。

抗議活動はエスカレートすることもあり、デモを認知した際には、何らかのトラブルに巻き込まれる可能性も排除されないところ、速やかにその場を離れる等の注意が必要である。

一般犯罪において、2024 年の犯罪統計が発表されている。内訳として、18 歳未満の犯罪件数は 24,500 件で前年より約 16% 増加、記録を取り始めた 1993 年以降最悪のレベルに達している。いわゆる札付きの不良少年 20 人のグループが、昨年 1 年間に 302 件の加重強盗事件を起こしている。また、家宅侵入、自動車盗難、小売店犯罪、家庭内暴力事件はすべて過去最悪を記録しており、引き続き、戸締り、セキュリティカメラの設置等の防犯対策を含めた注意が必要である。

・2 月、VIC 州警察は、メルボルン市内にある複数のホビーショップから、人気の高いポケモンカード等 5 万ドル相当の収集品を盗んだ疑いのある犯罪シンジケート（Reservoir 地区、

Coburg North 地区, Greensborough 地区 および South Morang 地区) を家宅搜索した。同シンジケートは暗号通貨 ATM を狙った営利目的の強盗事件にも関与していたとされ、犯罪組織シンジケートより強盗依頼を受けていた。

・ 3 月 1 4 日、Lyndhurst のショッピングセンターの外で車に座っていた 2 4 歳の男性が、1 0 名程の武装グループに襲われ、ナタのような刃物で刺され死亡する事件が発生した。

犯罪統計	件数	前年同期比
暴行・傷害	46,406	+9%
強盗	2,989	+17%
住居侵入	44,658	+25%
窃盗	187,687	+38%

(2) 南オーストラリア州

・ 1 月 18 日、SA 州警察は、アデレード市内における抗議活動に参加していた覆面を被った 6 名の活動家を逮捕、訴追した。活動家は国内最大の極右グループで、ネオナチグループであるナショナル・ソーシャリスト・ネットワーク (NSN) の一員。同グループは「白人の血統の人種的純粋性を守るため」、「非白人の欧州人は、オーストラリアから即時かつ強制的に強制送還されるべき」と主張している。

・ 1 月 27 日、オーストラリア・デーを祝う行事を妨害したことにより、15 名を逮捕、起訴した。西オーストラリア出身の 25 歳をナチスのシンボルを掲げたことで起訴、ビクトリア州出身の 23 歳を警察に対する暴行で起訴した。また、NSN 代表の Thomas Sewell を逮捕した。

犯罪統計	件数	前年同期比
暴行・傷害 (除く DV)	24,213	+7%
強盗	734	-22%
窃盗	53,548	-7%

(3) タスマニア州

・ 1 月 24 日、タスマニア州の林業を擁護しているエリック・アベッツ選挙事務所の前で、同氏を批判、ピケを張って抗議した。

・ 3 月 15 日、バーニーにおいて、バス海峡水域でのサケ養殖の試みに反対する抗議デモが行われ、数百名が参加した。

・ 3 月 23 日、タスマニア州議事堂前にて、原生林の伐採に反対する抗議活動が行われ、約 5,000 名が参加した。

犯罪統計	件数	
暴行・傷害	6,624	0%
侵入窃盗（住居）	1,284	-5%
侵入窃盗（店舗対象）	769	-3%

2 邦人被害

一般犯罪

- （１） 在宅ワーク（大学寮サービスレビューを書いて投稿、手工芸品のオンライン販売登録手続きをするなど）をするのに必要と言われ、指定された口座や仮想通貨に換金して振り込む手口のオンライン詐欺被害の報告を複数件受けている。
- （２） 電動自転車で Uber Eats の配達中の交通事故についての相談が寄せられている。

3. テロ・爆弾事件発生状況

昨年 8 月、Australian Security Intelligence Organisation（以下当局）は豪州のテロの脅威レベルを、「起こりうる（Probable）」へ段階を引き上げている。特定の差し迫った脅威があったからではないものの、中東での紛争が主な要因としている。また昨年 4 月以降、当局はシドニー西部で発生した教会での刺殺事件を含め 8 件の事案を調査していると発表しており、今後も継続的にテロに関連した最新の情報の入手に努める必要がある。

4. 誘拐・脅迫事件発生状況

特段注意を要する事件・情報は認知していない。

5 日本企業の安全に関わる諸問題

一般的に対日感情は良好とされ、日本企業等の安全に関わる諸問題については認知していない。他方、令和 5 年中、および昨年 10 月 26 日に、我が国に対する抗議デモ（ALPS 処理水の海洋放出）が行われている。今後も我が国の政策や社会情勢に応じて抗議活動が活発化する可能性も否定できないことから、これらの動向には引き続き注意が必要である。

※統計は、VIC 州犯罪統計局（統計期間：2024 年 1 月から 12 月まで）、SA 州警察、TAS 州警察の公表に基づく（統計期間：2024 年 1 月から 2024 年 12 月まで）。